

シリーズごみ

第3回

シリーズごみ第1回で地球レベルでのごみ、酸素、二酸化炭素、資源、人類の責任などを、シリーズごみ第2回で日本の国レベルでのごみの増加、減量化、循環型社会、リサイクルに関する法律などを述べてきました。では、南部町のレベルではどうなのでしょう

か。平成13年度（2001年度）から平成17年度（2005年度）までの南部町におけるごみの排出量（西伯町及び会見町の合併前の年度においては両町の合計）をもとにして、将来の各ごみの排出量を予測してみました。予測の方法は、最小二乗法（理論上の方程式と実際のデータとの誤差の二乗を最小とするように方程式を決定する方法）を採用しました。その理由として、ごみの排出量が等比級数的に増減するとは考えにくいこと、曲線的な回帰とした場合、サンプルのデータが少ないために年度をおうごとに大きな誤差を含んでしまうおそれがあること、特定の年度においてごみの量が極端に変動すると仮定することは現実的ではない

一般廃棄物の排出状況及び予測値

年/単位	西暦	5年間のデータによる予測値										2004年度までのデータによる2005年度の予測
		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2005
行政区内人口	人	12,401	12,343	12,324	12,179	12,224	12,227	12,208	12,189	12,170	12,151	12,256
計画処理区域内人口	人	12,401	12,343	12,324	12,179	12,224	12,227	12,208	12,189	12,170	12,151	12,256
可燃ごみ	t/年	2,312	2,409	2,498	2,496	2,578	2,661	2,729	2,796	2,863	2,930	2,654
	g/人・日	510.8	534.7	555.3	561.5	577.8	596.3	612.3	628.4	644.5	660.6	593.3
不燃ごみ	t/年	167	161	168	160	151	153	150	147	144	141	149
	g/人・日	36.9	35.7	37.3	36.0	33.8	34.2	33.6	33.0	32.5	31.9	33.2
資源ごみ (可燃性)	t/年	414	348	358	394	393	385	387	388	390	391	410
	g/人・日	77.3	77.2	79.6	88.6	88.1	92.0	95.3	98.6	101.9	105.2	91.7
資源ごみ (生ビン含む・不燃性)	t/年	141	135	134	129	122	120	116	112	108	104	132
	g/人・日	31.1	30.0	29.8	29.0	27.3	26.9	26.0	25.2	24.3	23.5	29.5

ことです。また人口は各年度末における住民基本台帳の人口とし、それ自体を最小二乗法で予測しました。

左側に平成17年度までの排出の状況を記載し、右側にそのデータを使って今後の5年間を予測してみました。参考のため、昨年度に平成16年度までのデータを使って平成17年度分を予測しましたので、一番右に記載しています。平成17年度分の実績と予測値を比較すると、実績値が若干少なくなる傾向にあります。これは、町民の皆さんの、ごみを少なくしようとする努力の結果だと思えます。

過去5年間と今後の5年間のデータを比較してみますと、可燃ごみの増加が顕著です。他のごみは比較のおちついていますが、可燃ごみが年をおって増加しています。また、可燃ごみが全体の約77%（平成17年度の場合）を占めるため、可燃ごみを減らすことが効果的だということになります。特に可燃ごみ中の「生ごみ」は水分を多く含んでいるために燃えにくく、クリーンセンターの燃料を多く使います。生ごみをだすときは、水切りをしてなるべく水分を少なくしてください。町民一人ひとりが少しづつ気をつけることによつて多くの節約となり、回りまわって私たちの負担も少なくなります。

また、生ごみ自体を可燃ごみとして出す必要がないように、あるいは、乾燥させてよく燃えるようにするため、南部町では「生ゴミ処理機」を購入されるときに、申請により補助金を交付しています。補助金額は、コンポストタイプで2千円、機械式タイプで2万円です。コンポストタイプは、微生物の働きにより生ごみを分解し、最終的に肥料などにしてしまうものです。機械式タイプのは、温風や風を送り、水分の含有量を非常に小さくするもの、あるいは、微生物の働きを併用するものなど、各種のタイプがあります。「生ゴミ処理機」の補助金について詳しいことは南部町役場町民生活課環境衛生室（TEL66-3116）までお問い合わせください。

「10月1日から軟質プラスチックの分別収集の試行をします。ご協力ください。」

シリーズごみ第1回及び第2回でも触れましたが、今年の10月1日から軟質プラスチックなどの分別収集を試行します。

南部町が軟質プラスチックなどの収集するものの品目を指定しましたので、次に一覧表にしてお知らせします。原料名ごとに主な用途例（具体的な商品など）を一覧表にし、代表的なものを抜粋して写真で表示しています。

シリーズ ごみ



RPF (ものさしの長さは18cm)

軟質プラスチックなどは、集落の「発泡スチロール」の収集日に、透明または半透明の袋に入れて出してください。スーパーなどの買物袋に入れると、これ自体が入れる袋になります。RPF(※)の材料として軟質プラスチックなどを出すと、その分可燃ごみ袋に入れる量が少なくなり、可燃ごみ袋の使用量が減るメリットもあります。袋の大きさは、おおむね縦1m以下かつ横1m以下かつ幅50cm以下に、重さはおおむね20kg以下としてください。

* RPF(プラスチックと紙から得られる燃料)

RPFの材料となる軟質プラスチックなど



RPFの材料として適切なものの写真(抜粋)

※ 集落の「発泡スチロール」の収集日に透明または半透明の袋に入れて出してください。

(スーパーなどの買物袋、市販の透明のごみ袋などでけっこうです。指定のごみ袋でなくてもかまいません。)

※ 袋の大きさは、おおむね縦1m以下かつ横1m以下かつ幅50cm以下としてください。

※ 重さはおおむね20kg以下としてください。

RPFの材料として適切なもの

	主体原料名	主な用途例	備考
①	ポリエチレン (PE)	エアークラップ(プチプチなど)スーパーなどの買物袋	買物袋はこれ自体がごみを入れる袋にもなります
②	"	包装用フィルム	花束の透明包装など
③	ポリプロピレン (PP)	クリーニング包装透明袋荷造り(結束)ひも	
④	"	お菓子の包装袋	よく洗ってください
⑤	"	インスタントラーメンなどの袋	"
⑥	ポリエチレンテレフタレート (PET)	写真フィルム	
⑦	"	卵パック	紙製の卵パックもけっこうです
⑧	ナイロン	合成繊維	ストッキング
⑨	ポリスチレン (PS)	弁当容器	スーパーなどで売っている「弁当のから容器」よく洗ってください
⑩	"	豆腐容器	よく洗ってください
⑪	"	アイスクリーム、ヨーグルト容器	" (紙製のものもけっこうです)
⑫	"	プラモデル	モーターなどの金属部分などは不燃物で出してください
⑬	"	CDケース、DVDケース	
⑭	ポリウレタン	スポンジ	
⑮	ポリオレフィン	CD、DVD	
⑯	紙	牛乳パック	500cc未満のもの(200ccパックなど)
⑰	木	庭木	生木は不可 1週間程度乾燥させたもの 直径10cm以下かつ長さ1m以下